

2023年4月30日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第66巻第4号(通算3336号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさまがすべてのひとと共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

イエスは言われた。「私が復活であり、命である。

私に信頼して歩む人は、たとえ死んでいても生きる」(ヨハネによる福音書 11:25)

ふっかつせつ だい しゅじつれいはい
復活節 第4主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂きます》

ぜん そ う もく と う
前 奏 黙 禱

まね ことば し へん
招きの詞 詩編 23編 1-3節

さん び か ばん あい
賛美歌 21-51番「愛するイエスよ」(©著作権消滅)

せい し しょ し と げん こう ろ く
聖 書 使徒言行録 2章 42-47節

いの
お 祈 り

さん び か ばん かい ぬ し し ゅ
賛美歌 21-459番「飼い主わが主よ」(©讚美歌編集委員会)

メッセージ 「共に在り、共に有る」 岡嶋 千宙 伝道師

さん び か ばん ばん ち
賛美歌 21-409番「すくい の 道 を」(©JASRAC)

し ゅ い の ばん てん わ た し ち ち き ょ う だ ん さ ん び か い い ン かい
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

さ さ げ も の
献 げ 物 (*)

たん じ ょ う し ゃ し ゅ く ふ く し き
誕生者祝福式 (**)

は け ん ばん か み め ぐ う
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

し ゅ く ふ く お か じ ま ち ひ ろ で ん だ う し
祝 福 岡嶋 千宙 伝道師

こ う そ う ばん
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほう こ げん ばん さん しょう
報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物 (献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

** みんなで今年度4月にお生まれの方をお祝いいいたします。

ご遠慮なさらず、どなたでもお申し出ください。



招きの詞 詩編 23編 1-3節

(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

1 賛歌。ダビデの詩。

主は私の羊飼い。

私は乏しいことがない。

2 主は私を緑の野に伏させ

憩いの汀に伴われる。

3 主は私の魂を生き返らせ

御名にふさわしく、正しい道へと導かれる。



聖書 使徒言行録 2章 42-47節

(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

42 そして、一同はひたすら、使徒たちの教えを守り、交わりをなし、パンを裂き、祈りをしていた。

43 すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業とするしが行われていたのである。44 信じた者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし、45 財産や持ち物を売っては、必要に応じて、皆がそれを分け合った。46 そして、毎日ひたすら心一つにして神殿に集まり、家ではパンを裂き、喜びと真心をもって食事を共にし、47 神を賛美していたので、民衆全体から好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間に加えてくださったのである。



《先週のメッセージより》4月23日

「神の前で神と共に神なしに生きる」より

牛田匡牧師

聖書 ルカによる福音書 24章 36-43節

私たちの日常生活のすぐ隣には、戦争や災害などの悲惨な現実があり、「神も仏もあるものか」と言わずにはいられないような状況があります。そんな時、神様にいくらお願いをしても、すぐ戦争が止み、殺された人たちが生き返り、大地震で破壊された街並みが元に戻り、天に召された家族や友人たちが戻って来るなどということはありません。神様はビデオの「巻き戻し」や「逆再生」のようなことはしてくれないのです。「神の前で、神と共に、神なしに生きる」というのは、ドイツの牧師ディートリッヒ・ボンヘッファーの言葉です。彼は、第2次世界大戦中にナチスに抵抗したために逮捕され、39歳で処刑されました。彼がこの言葉を記したのは、獄中という自分の力では状況を変えることが出来ない、無力さに打ちひしがれるような状況の中でした。

今回のお話では、十字架の死から復活させられたイエス様が、驚いている弟子たちに、「触ってよく見なさい」と言い、さらに魚を食べて見せられました。これらのことから分かることは、イエス様の復活は、夢や幻、思い込みではなく、確かな現実であるということでしょう。私たちに都合の良いお願いを叶えてくれるような神様は、残念ながらありません。しかし「そのような神はいない」という現実の中、それでも尚この世界を創られた神の下(もと)、その御手(みて)の中で、全ての者に命を与え、生かしてくれている存在があるということ、死から引き起こされたイエス様が今も日々共にいてくれています。その事実を信頼して、私たちは歩みを進めて行くことが出来るのだと思います。

「神の前で神と共に神なしに生きる」。それは、神様に創られ生かされている者として、自分の都合で神を利用しようと求めるのではなく、むしろ神様の求めに従って歩むということでしょう。社会の闇が更に深くなり、絶望がますます広がってしまっているように感じます。しかし、たとえ「神も仏もあったものか」としか思えなくても、人の目には絶望しか映らなくても、真っ暗闇にしか見えなくても、その中に命の神の復活は秘められています。「闇から光へ」「死から復活へ」。イエス・キリストの死からの引き起こしを覚えるこの時、私たちは「神の前で、神と共に」、そして私たちに利用可能な神を求めるのではなく、神様から用いられるものとして、変えられながら、歩みを進めて行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 (4月23日)

礼拝出席 大人4名 子ども4人 献金 大人3,000円 子ども 0円
中継動画再生数6回 感謝

さんが初めて来会されました。どうもありがとうございました。
礼拝後に、釜ヶ崎支援のために、皆で215個のおにぎり(8升)を作って、いこい食堂にお届けして、四角公園にてお渡しさせて頂きました。炊き出しの列にならばれる方々の人数が多く、残念ながら全員の方にお渡しすることができませんでした。次回は5月28日の予定です。ご協力ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

◎次週 2023年5月7日(日) 復活節第5主日礼拝

招きの詞 申命記 7章7節

聖書 ヨハネによる福音書 15章12-17節

メッセージ「あなたが選んだのではなく、あなたは選ばれた」牛田匡牧師

賛美歌 21-74 (©JASRAC)、21-393 (©讚美歌改訂委)、21-542 (©JASRAC)

礼拝後に、5月期の「教会を考える会」(役員会)を行う予定です。どなたでもご出席いただくことができます。

◎お知らせ

- ・本日は、柏原市にあります特別養護老人ホーム「第二好意の庭」にて、感謝祝福式が行われています(牛田牧師が出席)。
- ・大阪府の新型コロナ警戒信号は「緑色」に変更され、マスクの着用も個人の判断に任せられるようになりました。引き続き感染症予防には留意しながら、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。中継録画のメッセージ部分のみをカットした動画を、YouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・日本キリスト教団・大阪教区「カルト対策特別委員会」が開設している「大阪教区カルト110番」の相談連絡先(電話番号・メールアドレス)が、下記に変更されています。ご相談のお申し込みは24時間365日随時可能ですが、自動的に「留守番電話」に切り替わりますので、そちらに「お名前」「電話番号」「ご相談内容」「担当者から折り返し連絡可能な時間帯」などを録音ください。折り返し、担当者から連絡が入ります。メールでのお申し込みも同様です。下記のQRコードからも、ご相談申込のメールを作成してお送りすることが可能です。

電話：080-6926-0746

メール：cult110@au.com

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
5/7	牛田牧師	ユークリスタ・教会を考える会
5/14	水谷牧師	家族の日礼拝・服部墓前礼拝?
5/21	牛田牧師	
5/28	岡嶋伝道師	ペンテコステ・誕生者祝福式・おにぎり支援

